

令和6年度八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録

開催日時	令和7年1月23日(木) 午後2時00分から午後2時55分まで	開催場所	八潮メセナ 会議室1・2
出席者 (敬称略)	(1号委員)右川 清夫、平本 なるみ、古庄 正登 (2号委員)吉川 久、山田 洋 (3号委員)中元 里織、秋元 理香		
欠席者 (敬称略)	関根 幸子、織田 隆志、鈴木 孝一	傍聴者数	0人
内容	<p>令和6年度第2回八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1)第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本計画(素案)について</p> <p>(2)第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標及び数値目標(素案)について</p> <p>(3)第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における対象事業(素案)について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>		
提供資料	<p>令和6年度第2回八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会次第</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【資料1】第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)</li> <li>・【資料2】第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標(素案)</li> <li>・【資料3】第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略 対象事業(素案)</li> <li>・【参考資料】第2期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略</li> </ul>		

## 【議事詳細】

### 令和6年度第2回八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会

---

#### 1 開会

#### 2 議事

##### (1) 第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本計画（素案）について

資料1「第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本計画（素案）」について説明

#### ○質疑応答

##### ・委員

少子化対策や人口減少対策は重要であるが、それらを目標とした総合戦略を総合計画とは別に作成する意義について伺いたい。以前は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、作成する必要があったと認識しているが、今後も作成する必要があるのか。

→事務局

まち・ひと・しごと創生法は現在も施行されており、同法に基づき作成を進めていく。また、総合計画は本市全体のまちづくりに関わる内容である一方、総合戦略は人口減少による社会課題への対応や地域活性化を目的としているため、その目的の達成に特化した計画として、総合戦略を作成する必要がある。また、総合戦略に目標を位置づけることにより、地方創生関係の交付金を受けることが可能となる。

##### ・委員

総合計画の基本計画のなかに総合戦略を位置づけ一体的に取り組むとはどういったことなのか伺いたい。

→事務局

総合計画と総合戦略は取り組む内容について、共通している部分が多いことから、総合計画の事業から総合戦略の事業を選定しており、総合計画のなかに総合戦略を位置づけ、同じように取組みを進めていくことによって、双方の目標達成につながる。

##### ・委員

総合計画の基本計画と総合戦略の基本目標の関連性について伺いたい。

→事務局

総合戦略は、総合計画の中から人口減少問題の克服や地域活性化に特化した施策や事業を選定している。

##### ・委員

施策と事業の違いについて伺いたい。

→事務局

施策はさまざまな事業を含んだ大きな括りで、事業を達成することで、施策が達成される。

- ・委員

資料3では、1つの施策に対して1つの事業しか記載されていない。

→事務局

総合計画には、施策の中にいくつか事業が含まれており、その中から総合戦略の対象となる施策と事業を選定し、KPIを設定している。

## (2) 第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標及び数値目標（素案）について

資料2「第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標及び数値目標（素案）」について説明

### ○質疑応答

- ・委員

数値目標を2つ設定するのはよいと思う。今後数値を入れたものを示す際には、過去の推移がわかるようにしてほしい。

- ・委員

観光入込客数の数値目標を八潮市の人口にしてみてもどうか。

→事務局

総合戦略そのものの目標が人口を増やすということであるが、基本目標2では、「人や情報の交流による住みやすさナンバー1のまち 八潮の推進」という意味で、市外からの訪問者など関係人口を増やしたいという思いから観光入込客数を設定している。いただいた意見については、参考にさせていただきたい。

- ・委員

「住みやすさ」という文言が入っているため、市外からの訪問者がたとえ増えても、人口が増えて八潮のまちを活用してさまざまな活動を行うということにはつながらないので、観光の部分だけを切り取るのは全体が見えなくなるのではないか。

- ・委員

人口増は、この戦略の最終目的なので、基本目標はそれよりも小さい目標設定となる。

## (3) 第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略 対象事業（素案）について

資料3「第3期八潮市まち・ひと・しごと創生総合戦略 対象事業（素案）」について説明

### ○質疑応答

- ・委員

学校 ICT 教育事業の ICT は何の略か。

→事務局

Information and Communication Technology の略である。

- ・委員

基本目標 4 の全体の数値目標と KPI をともに犯罪認知件数としているのはいかなるものか。

→事務局

数値目標と KPI は、同じ指標を使っているものとそうでないものがあり、庁内の会議でも指摘があったため、考え方を整理して検討していく。

- ・委員

学校 ICT 教育事業の KPI を「児童生徒が端末を週 3 回以上活用する学校の割合」としているが、学年ごとなどではなく、あくまで学校ごとという認識なのか。

→事務局

現在の時点では、担当課からは学校単位の集計であると聞いている。

- ・委員

端末活用については、学年や教員によってばらつきがあると感じるため、学年ごとのほうがわかりやすいのではないか。

→事務局

学年ごとの把握できるかどうかを含めて、担当課に確認のうえ検討していく。

### 3 その他

- ・資料等について、意見がある場合は 1 月 30 日（木）までに提出するよう委員へ依頼。  
（メールでの提出も可。）
- ・議事録の公表について、委員から了承をいただいた。

### 4 閉会

以上